

「2025 年大阪・関西万博」堺プロジェクトチーム 第 5 回全体会議 議事要旨

○日時 令和 6 年 7 月 1 日（月）14:30～15:15

○場所 堺市役所 高層館 20 階 第 1 特別会議室

○主な出席者

堺市：

永藤市長、佐小副市長、市長公室長、政策企画部長、政策企画部部理事、文化観光局長、観光部長、文化国際部長、歴史遺産活用部長、産業振興局長、産業戦略部長、建築都市局長、都心未来創造部長、建設局長、サイクルシティ推進部長

経済団体等：

葛村堺商工会議所会頭、堺商工会議所専務理事

公益社団法人堺観光コンベンション協会専務理事兼事務局長、株式会社さかい新事業創造センター代表取締役専務、公益財団法人堺市産業振興センター副理事長

○議事概要

会議の開催に先立ち、永藤市長、葛村堺商工会議所会頭から挨拶があり、その後、大阪・関西万博の開催に向けた各フェーズの具体的な取組案や成果指標について、会議出席者間で協議した。

協議では、堺の認知度向上の重要性を確認し、誘客に向けたタイムリーかつ一体的な情報発信や海上交通等の重要性についても議論された。

また、成果指標の達成に向けて、必要な取組を適宜検討のうえ見直すこととし、次回の全体会議では進捗状況等について共有することを確認した。

【永藤市長挨拶要旨】

万博の開幕まで 286 日となった。堺が成長・発展するために万博の開催効果を最大限に活かす、そして万博閉幕後はレガシーとして未来へ継承する、その点を認識し、皆さんと常に情報を共有しながら取組を進めたい。

万博開幕までの限られた期間で最大限の効果が得られるよう、活発な議論をいただき、皆さんと実りある万博としたい。

【葛村堺商工会議所会頭挨拶要旨】

市長も発言されたとおり、時すでに遅しとならないよう、万博開幕に向けて準備を進めてもらいたい。そのうえで、まずは堺を広く知っていただくことが重要であり、大事なのは我々の「本気度」を示すこと。本日はそれを念頭に意見交換できればよいと考える。堺商工会議所としても、万博を機に様々な方に堺へお越しいただけるよう取組を進めたい。

【事務局からの説明】

・2025 年大阪・関西万博に向けた取組について

【主な意見】

- ・万博への来場意欲を喚起させるため、市内の企業や団体にも協力いただき、機運醸成の取組を進めるべき。
- ・堺市内のイベント等について、通常の開催時期に加えて、4 月～10 月の間で途切れなく開催されていることも重要。
- ・万博が開催されるからこそ新たな挑戦をして、その成果を得るという意欲的な指標の設定が必要。
- ・万博会場から堺への来訪を促すためには、開催期間中に観光と海上交通を組み合わせた取組を進めることも重要。
- ・万博開催期間中の堺への誘客に向けて、SNS 等さまざまな媒体を活用した情報発信に加え、堺市内で開催予定のイベント等を一元的に網羅して発信できる仕組みの構築が必要。発信にあたっては多言語対応も必要。
- ・堺が来訪の目的地となるために、ファン獲得に向けた取組も重要。
- ・万博開幕まで限られた時間の中で、新たな取組の検討や修正等の発生が想定されるが、時間軸を意識して期限を設定し、より良い取組となるようにすべき。